

Title	新鞆鞆(シンマカ) 新樂中曲四人舞 ○番舞 採桑老
Sub Title	
Author	
Publisher	三田史学会
Publication year	1931
Jtitle	史学 Vol.10, No.1 (1931. 3) ,p.142- 142
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	餘白録
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19310300-0142

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

餘 白 錄

新^{シマ}鞞^カ 新樂中曲 ○番舞 採桑老
四人舞

體源抄に 鞞國名也件舞出彼タリト申タリサレバ高麗ヨリ渡リタル内ニハアラザルカモあり

大史二人衣赤小史二人紺即ち四人舞なり其屈腰して舞ふ拜禮舜蹈の體なり古式には更に紫袍一人さき立てり
是れ王さいふ承曆中法勝寺大乘會のをり白河帝の勅を奉じて藤原俊綱これを作るさあるは舊曲再造なるべし
永保二年中宮賀茂行啓の時に五人舞さあり

按に鞞の國名の我が史上に見えしは養老四年、遣渡島津輕津司、於鞞、觀其風俗、さあるを始めさして多賀城門碑に去鞞國界三千里さあるなごなり此國は今の吉林省を本據さして東は沿海州に亘り西は遼東より渤海に臨む國主祚榮大唐の封爵を受けて渤海郡王と稱す唐睿宗先天元其後唐に背き修好を我に求め使聘來往す其時舊號鞞に復したるなり四十餘年を歴て再び唐爵を受け更めて渤海國王と號す故に國史には一切追改して渤海と記したれども多賀碑に於て當時の實を徵すべし(此事有別記考證)。大鞞綾切新鞞共に其國の風俗舞なるは論なし但し大は古の誤寫にあらぬか大さ古さ草體まかひ易し總て此兩曲と兩島蘇兩走秀及び貴德敷手八仙の諸曲さは渤海より傳たる者にて三韓樂さは差別すべし(大概如電、新訂舞樂圖說、右、九十・九十一頁)。